

各 位

2012年1月6日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷 美津子
(コード番号 4343)
経理本部本部長 新田 悟
(電話 043-212-6203)

2012年2月期12年度の営業概況

1. 業績の進捗

12月度(2011年11月21日~2011年12月20日)の国内直営店舗の営業収益は、30億30百万円、前期比99.4%(曜日調整後105.3%)となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況(国内直営店舗)

(単位: %)

	12月度		当期累計(3月度~12月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	93.5	93.4	99.9	100.5
商品売上	122.0	122.1	106.8	107.7
遊戯施設売上計	99.5	99.5	101.4	102.0
売上高合計	99.4	99.5	101.3	102.0

※今年度の12月度は昨年に対し、日曜日減、平日火曜日増ため、売上高前期比伸び率への影響は5.9%減になります。

3. 営業の概況

12月度は、遊戯機械売上において既存店売上伸び率が93.4%となりましたが、これは前年に対し日曜日が1日少ない影響であり、曜日調整後は99.3%になります(売上高合計の曜日調整後伸び率は105.3%)。おもにプライズグループの伸び悩み(曜日調整後伸び率91.2%)がありましたが、今期の主力部門である「時間制遊具グループ」(同116.6%)「メダルグループ」(同110.7%)、「カードグループ」(同129.2%)は引き続き好調に推移しております。

なお、プライズグループはヤングファミリー向けのクレーン部門とキッズ向けのスイート部門で構成しておりますが、クレーン部門の曜日調整後伸び率は87.5%、スイート部門は同96.3%と、当社の強みであるキッズ向けは比較的健闘しております。引き続き景品の見直しと入れ替えの強化を進める予定です。

4. 出退店の状況

今期に入り(2/21~12/20)国内新規出店は5店舗、退店は5店舗となります。

※2011年12月20日現在の中国での店舗数は4店、マレーシアは19店舗となります。

以上